

市政に関する地域座談会実施報告書

開催日時	平成30年4月26日（木）午後7時30分～午後9時05分
会場	ひがし公民館
地域座談会の内容（質疑応答の内容等）	
<p>① 公民館の講座や事業が、他の様々な施設が行う事業と重複している中で、公民館が行う事業のあり方や地区公民館との関わりはどうあるべきか。また、役員のなり手がいない中で、「人づくり」をどうしていくべきか。</p> <p>→ 分館の維持が難しくなっている状況も散見されるが、地区公民館と連携し役割を分担することにより、活性化する手立てを講じていかなければならないと考えています。また、なり手の問題については妙案はないが、上に立った人が後に続く人をいかに育てていくかということ意識していくことかと思っています。</p> <p>② 認可保育所の受付を年度単位（10月受付、4月入所）で行っているのは、子育てにやさしくないのではないかと。常時又は年に何回か受け付けることにしてPRすれば、子育て世帯が増えるのではないかと。</p> <p>→ 原則は10月受付としていますが、随時申し込みは受けており、途中からの入所も可能となっています。ただし、定員に空きがない場合は、すぐに入所できないこともあります。</p> <p>③ 個人宅の樹木について、自分で剪定や伐採が困難な場合もあり、害鳥や害虫、近隣トラブルなどが発生することもあるので、市から伐採の補助金を出すことはできないかと。</p> <p>→ 各家庭に支出することになると、全てを対象にしなければならなくなるので困難であり、ご理解をお願いします。</p> <p>④ 街路樹については、剪定だけでは見通しが悪く、運転等に支障がある場合もある。間隔が短いところなどについては、間引くなどできないのか。</p> <p>→ 例えば若葉町は、道路管理者である県に要望して街路樹を切ってもらっています。実施してもらいたい箇所があれば、各道路管理者にも要望していきますので、町内会等から要望を出してください。</p> <p>⑤ 寒河江公園に観光客を誘致するためにも、バスの駐車場や団体用のトイレが必要ではないかと。東根や天童を見ても、個人のさくらんぼ農家でバスの駐車場を作っている例もあり、バスのことを考えた環境整備が必要である。</p>	

また、寒河江公園の競技場の臨時駐車場は、松の枝がひっかかり入っていない。その先の東側から誘導路を整備していただきたい。

→ バスツアー等の受入体制ということで、駐車場やトイレを整備していきたいと考えています。またバリアフリーも大事であり、市内に300ほどある観光さくらんぼ園等についても整備が行き届くよう、農協や生産者団体と相談していききたいと思います。

⑥ 長期的に見て就農人口は減る一方であるが、県内、国外等からの就農希望者を受け入れるための住宅提供等の施策はあるのか。

→ 国では、新規就農者に対し5年間、毎年150万円を支給しており、毎年20人くらいの新規就農者がおります。国外からの受け入れや住宅提供等の支援もしていますが、農業をやめる人以上に新規就農者が増えないのが現状です。農業に将来展望を持ってもらうためにも、さらにブランド化を進め、「食える農業」にしていきたいと思います。

⑦ 耕作放棄地が増えているが、何らかの対策は行っているか。

→ 農業委員会において耕作放棄地対策を行っていますが、なかなか全ては回り切れていない状況にあります。具体的な問題等があれば、農業委員会事務局に相談ください。